

思い出の

子どもたち
の思いを
乗せて

ランドセルギフト



日本での役割を終えたランドセルが
海外で女の子の教育と健康を支援しています。

ランドセルの配布が 家族の健康を守る第一歩に

国際協力NGOジョイセフが取り組む「思い出のランドセルギフト」は、日本のランドセルをアフガニスタンの青空教室などで学ぶ子どもたちにプレゼントする国際支援活動です。

いまだ内戦の続くアフガニスタン。大勢の子どもたちが十分な教育を受けられず、特に女の子は2人に1人しか

学校に通っていません。文字の読み書きができない成人女性も多く、自身の健康のみならず、子どもたちのための予防接種や栄養の情報も得られにくい状況にあります。

「思い出のランドセルギフト」は、男の子にも女の子にも平等にランドセルを配付し、女の子が学校へ行くためのきっかけづくりをしています。

活動を始めてから16年間で、22万個以上のランドセルをアフガニスタンの



ランドセルの 寄贈方法



- ① ランドセル1個につき1,800円の海外輸送費募金を振り込む
(銀行・郵便振替・クレジットカード・コンビニ)
- ② ランドセルを指定倉庫に送付
(送料は寄贈者負担)
- ③ 新品のノートや鉛筆、ボールペン、消しゴムなども集めている

詳細はジョイセフホームページ
(joicfp.or.jp/rand/)で。

小学校に寄贈。「女の子も学校へ行こう!」というメッセージを発信し続けてきました。
また配付の際、ランドセルと一緒にイラストでの保健教育メッセージを保護者向けに配り、子どもたちを介して、文字が読めず情報が行き届かない家庭へ、健康や栄養、衛生などの知識を広める役割も果たしています。

国際協力NGO ジョイセフとは

ジョイセフは、世界の女性の命と健康を守るために活動している日本生まれの国際協力NGOです。1968年創立。国連、国際機関、現地のNGOや地域住民と連携し、アジアやアフリカで、保健分野の人材養成、物資支援、プロジェクトを通して生活向上等の支援を行っています。2018年4月、創立50周年を迎えました。



ホワイトリボンラン2020

世界では1日約800人の女性が妊娠・出産・中絶で命を落としています。その現実を変えるため、ホワイトリボンの名の下に世界各地のランナーがアクションを起こすチャリティラン大会「ホワイトリボンラン」。5年目の今年は東京、大阪、広島をメインに全国各地で開催されます。大会公式Tシャツを着て走れば、どこでも誰でも参加可能。エントリー費はジョイセフが活動する途上国の女性支援になります。
詳細・申し込みは wrun.jp エントリー締切: 2020年1月22日(水)

